

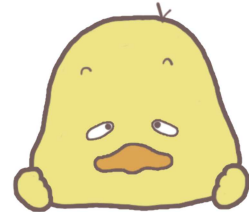


iPhoneユーザー対象 不快な画像の送りつけに注意

「iPhoneを使っていると、画面に突然不快な画像がポップアップ表示された」という事案が発生しています。

これは、iPhoneなどのApple社製品に搭載されている「AirDrop」という機能を悪用したのですが、お使いのiPhone等の設定を変更することで、無用のトラブルを避けることができます。

おむー。



概要

「AirDrop」は、iPhoneなどのApple社製品に標準的に搭載されている機能でBluetoothやWi-Fi通信を使い、すぐ近くに居るApple社製品ユーザー間でデータを送受信できるものです。

送受信できるデータは、写真・動画・URL・連絡先などがあり、友人同士で手軽にデータ共有できるなど、便利な機能となっています。

送信者はこの機能を悪用し、すぐ近くに居る人をターゲットに、不快な画像を送りつけています。

防犯ポイント

無用のトラブルを避けるため、お使いのiPhone等の設定を変更することをお勧めします。

- iPhone等に登録している名前が本名の場合
個人を特定されないものに変更しましょう。
送信者が、データを送信するとき
送信者側のiPhone等には受信対象者の一覧が表示されます。
この一覧に「○○○○（本名）のiPhone」などと表示されます。
他人に本名を知られるだけでなく、画像送りつけの対象となるリスクも高まる可能性があります。

設定方法… [設定] > [一般] > [情報] > [名前] で変更できます

- AirDropの受信設定が「すべて受信」の場合
「連絡先のみ」または「受信しない」に変更しましょう。
知らない人からの不必要なデータ受信を防ぐことができます。
設定方法… [設定] > [一般] > [AirDrop] で変更できます

気をつけて。



※設定方法については、OSのバージョンにより異なる場合があります